



にゃんぴんぐCar

猫と旅するキャンピングカー

はじめに

基本ルール	2
猫の安全について	3
出発前・外出前・返却前チェック	4

運転・車両について

運転について	5
ディスプレイオーディオ	6

電源・空調について

バッテリー	7
バッテリー残量確認	8
充電の方法	9
エアコン	10
ベンチレーター	11
FFヒーター	12
ペットカメラ	13

車内設備について

水道	14
冷蔵庫	15
電子レンジ	15
ケトル	15
照明	16
モニター	17
スピーカー	17

トラブル・緊急時

事故・故障発生時	18
電気が使えない	19
サブバッテリーの充電切れ	20
車両バッテリー上がり・iPad ／カギ／備品の紛失	21

基本ルール

この度はにゃんぴんぐCarをご利用いただきありがとうございます。
安全に楽しくご利用いただくために、本冊子の内容をご確認のうえで、ご利用ください。

必ずお守りください



猫以外のペットは同乗できません。



車内は電子・加熱式を含めて全面禁煙です。

喫煙が発覚した場合には清掃費用として110,000円をご請求いたします。



申告のない運転者が運転中に事故等を起こした場合、
保険や免責補償は適用されず、全額自己負担となります。



返却時間の遅延・故障・事故・破損時は必ずご連絡ください。



設備を自己判断で分解・修理しないでください。

設備に問題が発生した場合は必ずご連絡ください。

連絡先

もし何かご不明な点や問題が発生した場合は、ご連絡ください。
写真等の添付が必要な場合や、お急ぎでないご連絡につきましては、メールにてご連絡ください。

連絡先：090-3286-9806
support@nyampingcar.com

使い方・注意点ガイド



[動画でみる](#)

無人受け渡し手順



[動画でみる](#)

猫の安全について

車内での猫の過ごし方

- ・ 走行中はドライブボックスやハーネスを利用して猫の安全を確保してください。
- ・ 猫が運転席の足元に入れる状態は、ブレーキ操作の妨げとなり、事故につながります。ドライブボックスの固定位置とリードの長さにご注意ください。
- ・ ゴミ袋・紐・食品の包装・小さなものは猫の手が届かない場所へ収納してください。普段は誤飲をしない猫でも慣れない環境で思わぬ行動をすることがあります。



猫のお留守番

- ・ エンジン停止中もEcoFlowバッテリーでエアコンを使用できますが、故障・通信障害などで停止する可能性があります。猫だけを車内に残して長時間外出しないでください。
- ・ 外出時はiPadを携行し、車内温度・猫の様子・バッテリー残量をこまめに確認してください。確認できない場合は、すぐに車両へお戻りください。
- ・ 緊急連絡先ボードを記入し、外から見える窓へ掲示してください。
- ・ 猫を車内に残して外出する際は、**ペットカメラを必ずON**にし、車内の様子をご確認ください。(P.13)

飛び出し防止の二重扉

- ・ 二重扉は飛び出し防止を補助する設備です。完全には防げないため、ドアを開ける前に必ず猫の位置を確認してください。
- ・ 飛び出し防止の二重扉は隙間ができないよう、端までしっかり閉じてください。



出発前・外出前・返却前

安心・快適な旅のために、出発前から返却までのチェックをお願いいたします。

出発前チェック

- 外部充電コードを外した
- ベンチレーターが閉まっている
- テーブルは収納されている
- iPadで外観確認をした
- 荷物などを固定した
- 猫の安全を確認した
- ご利用ガイドの冊子を確認した
- ドアの施錠をした

外出前チェック

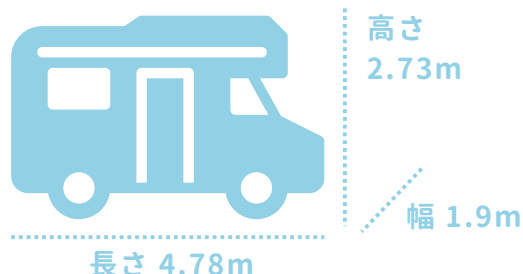
- エアコン稼働を確認した
- FFヒーター（冬）を確認した
- 小型扇風機（夏）を使用した
- 緊急連絡先ボードを掲示した
- iPadを持った

返却前チェック

- ベンチレーターが閉まっている
- 燃料満タン
- 原状回復をした
- 忘れ物確認をした
- iPadで外観確認をした
- 備品（特にiPad）を車内に戻した
- キーボックスへ返却した
- ※ 水道タンクの補充は不要

運転について

車の大きさ



にゃんぴんぐCarは、一般的な乗用車よりも車幅・車高・全長があります。高さ2.73mはベンチレーターを閉じた状態です。狭い道・木の枝・看板・標識・高さ制限に注意してください。

横風注意



車高が高いため、速度が上がるほど横風の影響を強く受けます。スピードを抑え、急加速・急ハンドル・急ブレーキを避けて運転してください。

車両の特性



高速道路では左側の走行車線を基本とし、登坂車線があるときには積極적으로ご利用ください。上り坂では速度が出にくい車両です。速さよりも、安全を優先して運転してください。

給油



[動画でみる](#)

レギュラーガソリンを給油してください。
給油キャップは赤印のカギ＋エンジンキーで開けます。
※ノズルを奥まで差し込むと満タンになりません。

給油前にFFヒーターを必ず停止してください。
給油中は火気厳禁です。

ディスプレイオーディオ

使用できる機能

運転席のディスプレイオーディオでは携帯電話を接続したり、Googleマップを利用してナビを使うことができます。



- ① ZLINK : Apple CarPlayやAndroid Autoで携帯電話と接続します。有線で携帯電話を接続してください。
- ② Googleマップ
- ③ Bluetooth
- ④ ラジオ
- ⑤ 音楽 : USBやmicroSDにある音楽ファイルを再生できます。



バッテリー

2つのバッテリー

にゃんぴんぐCarには生活用に2つのバッテリーが搭載されており、それぞれが別の役割を担っています。



感電・火災・走行中の事故防止のため、バッテリー周辺への荷物収納、配線の変更、
固定の取り外しは絶対に行わないでください。バッテリーは80kgを超える重量物のため、大変危険です。

EcoFlowバッテリー

キッチン台の中に設置されています。
アプリから残量・充電状況が確認可能です。
アプリから出力をON/OFFできますが、常にON
にしてください。

- 間接照明
- コンセント
- エアコン
- 電子レンジ
- 冷蔵庫
- モニター
- スピーカー
- Wi-Fiルーター
- SwitchBot ペットカメラ
- SwitchBot 温湿度計



サブバッテリー

座席の下に設置されています。
残量は確認できません。電圧のみ車内に表示し
ています。入口付近の足元にスイッチがあるので、使うときだけONにしてください。

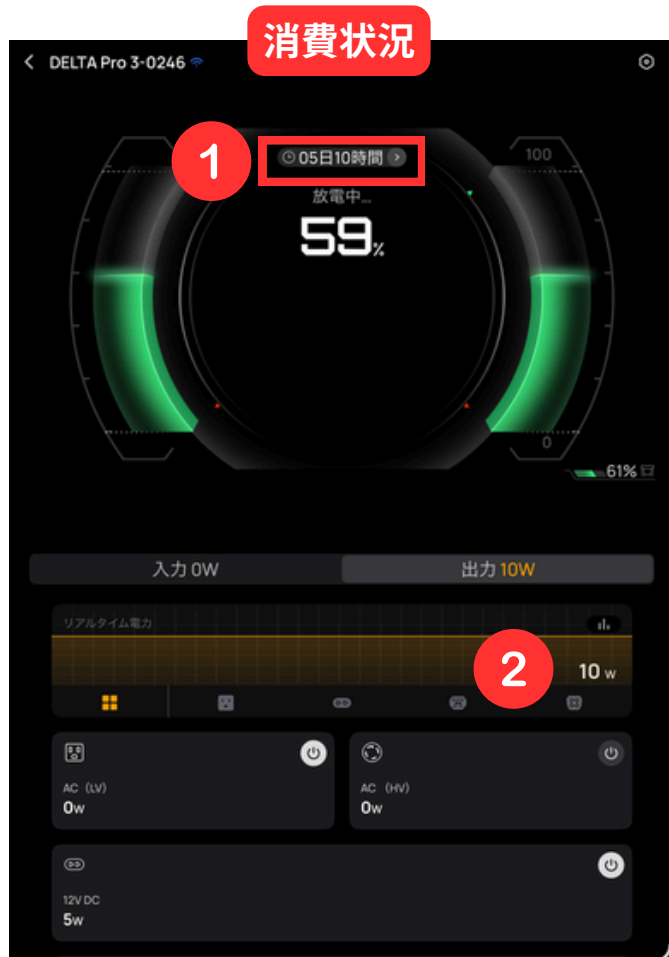
- 白の天井照明
- ベンチレーター（天井の換気扇）
- 水道
- FFヒーター
- コンセント用インバーター（非常用）



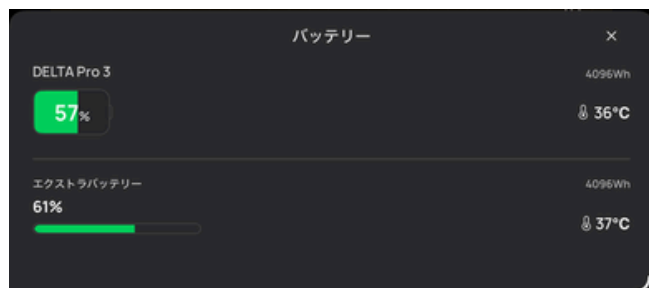


バッテリー残量確認

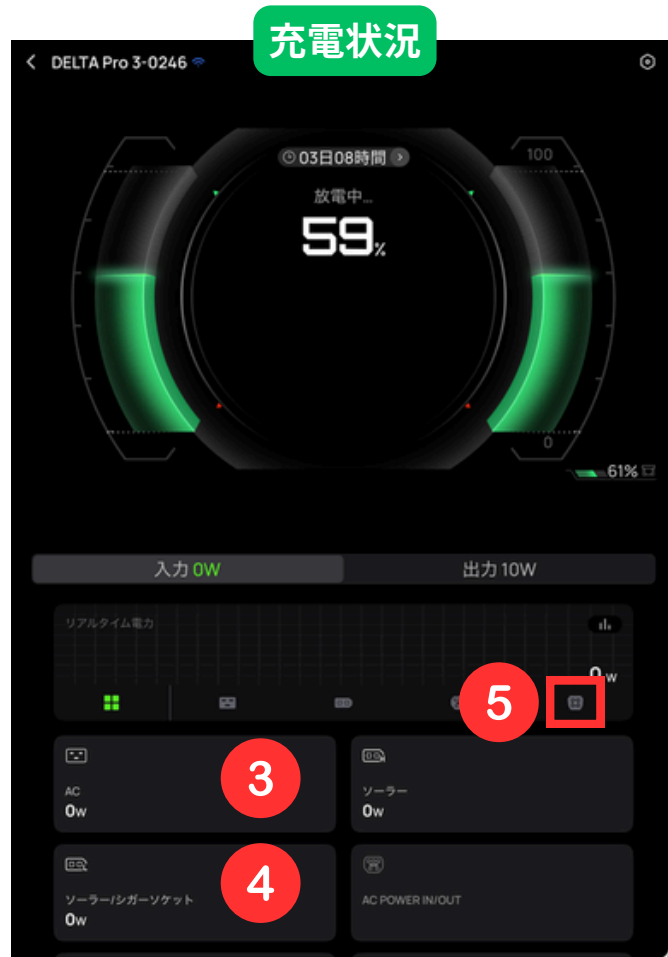
EcoFlowバッテリーの充電状況はiPadのEcoFlowアプリから確認できます。



- ① 残り使用時間の目安を表示します。
タップするとバッテリー温度を確認できます。
充電可能温度は0～45℃です。範囲外の場合は、
収納扉を開けて温度を調整してください。



- ② 10WはWi-Fiとペットカメラの動作分です。



- ③ 外部充電の入力W数です。
④ ソーラー充電の入力W数です。
⑤ 走行充電の入力W数はこちらをタップ。

充電の方法

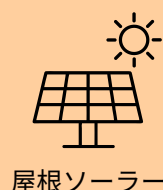
3つの充電方法

にゃんぴんぐCarには3つの充電方法が備わっています。

それぞれの充電方法がどのように充電されるかを確認して利用してください。

ソーラー充電

十分な太陽光があれば自動で充電を開始します。
最大100W / 実測80～90W



外部充電

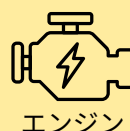
コンセントに接続することで自動で充電を開始します。
最大1500W / 実測1300～1400W

注意：出発前には、必ず外部充電コードが車両から外れていることを確認してください。



走行充電

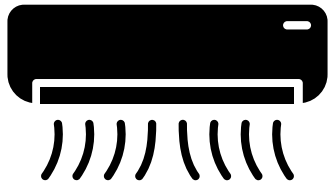
エンジンをかけると自動で充電を開始します。
カーバッテリーの余剰分がサブバッテリーに充電され、
サブバッテリーの余剰分がEcoFlowに充電されます。
最大600W / 実測300W～450W



EcoFlow
バッテリー

サブ
バッテリー

カーバッテリー



エアコン

SwitchBotアプリでの遠隔操作

にゃんぴんぐCarのエアコンはiPadから遠隔操作が可能です。

リモコンは入口付近のバスケットに入っており、リモコンでの操作も可能です。

SwitchBotアプリを開くと右の画面が開きます。



- 1 電源のON/OFF はこちらから操作できます。
- 2 温度操作はこちらから操作できます。
- 3 「ハブ2」と表示される温湿度計は、車体の熱や日射の影響を受けやすいため、**車内温度の目安には使用しないでください。**
- 4 車内温度は「温湿度計プラス」をご確認ください。
各画面の温度表示も、この数値を使用しています。



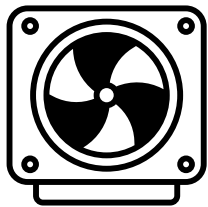
エアコンが停止・作動しない場合

- ・エアコンが停止・作動しない場合はP.19をご確認ください。
改善しない場合は、緊急連絡先へご連絡ください。



090-3286-9806





ベンチレーター

換気操作

リビング中央の天井にベンチレーターが設置されています。

ベンチレーターはサブバッテリーの電力を使用します。

つまみを回してカバーを開けた状態で使用してください。雨天でも使用できます。



- ① 電源スイッチ
- ② 吸排気切り替えスイッチ
- ③ 風量増加
- ④ 風量減少



ベンチレーター使用時の注意

【走行時】カバーは必ず閉める

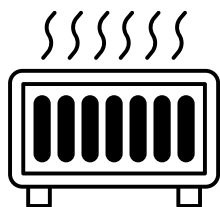
開けたまま走行すると、風圧や低い屋根・出入口への接触で破損するおそれがあります。

※車高2.73mは、カバーを閉じた状態の高さです。

【使用時】窓またはドアを1か所以上開ける

風量「最小」以外で使用する場合は、窓またはドアを1か所以上開けてください。

密閉したまま使用すると、負圧によりモーターが破損するおそれがあります。



FFヒーター

FFヒーターは車のガソリンを使用した暖房で、ガソリンタンクはエンジンと共有です。

サブバッテリーの電気を使います。サブバッテリーのスイッチ（座席の下）をONにしてから、FFヒーターの操作ダイヤルを回して運転します。運転中は、ダイヤル中央の緑色ランプが点灯します。



サブバッテリースイッチ



FFヒーター操作ダイヤル



給油中はFFヒーターを必ずOFFにしてください。

FFヒーターの排気口は約200°Cの高温になることがあります。使用中・停止直後は触れないでください



FFヒーターの排気口

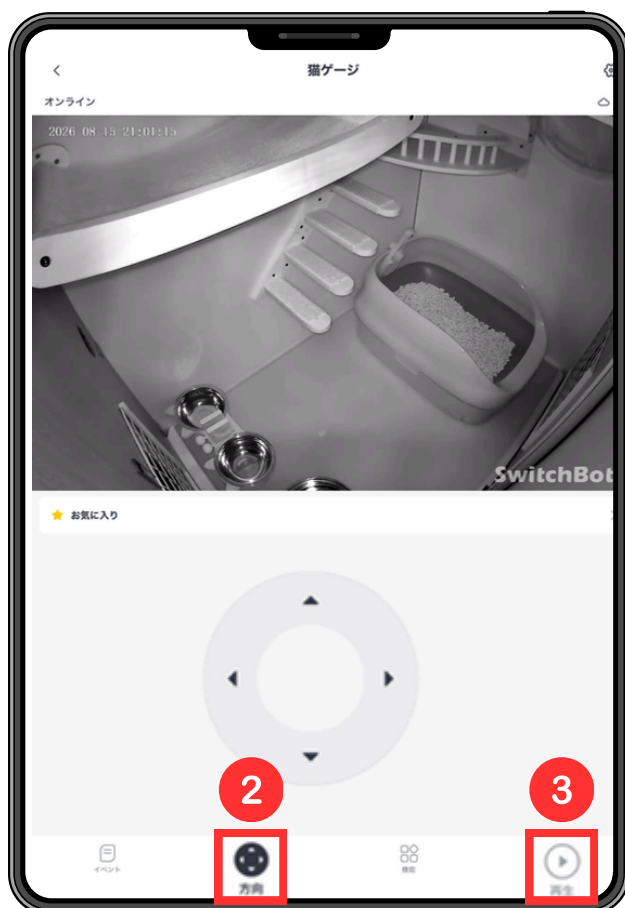


ペットカメラ

SwitchBotアプリでの遠隔操作

にゃんぴんぐCarには2つのペットカメラがあり、iPadから遠隔操作が可能です。

SwitchBotアプリを開くと左の画面が開きます。



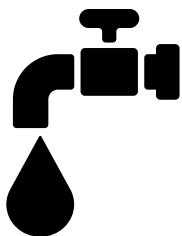
- ① 「猫ゲージ」や「キャビン内」をタップすると右の画面になり、リアルタイムで映像を確認できます。
- ② 方向タブに切り替えることでカメラの向きを操作できます。
- ③ 再生タブに切り替えることで過去の映像を確認できます。

ペットカメラOFF：録画停止・レンズ収納

車内でお過ごしの際は、**プライバシー保護のためOFF**でのご利用をおすすめします。

猫を車内に残して**外出する際のみON**にし、iPadで猫の様子・車内温度・バッテリー残量をご確認ください





水道

シンク

水道はサブバッテリーの電気を使います。
シンクの蓋をはずして使用してください。
給水タンクの水は水道水ですが、飲用はできません。
手洗いや洗面にご利用ください。



熱湯やカップラーメンの汁、油汚れを
シンクに流さないでください。



給排水タンク

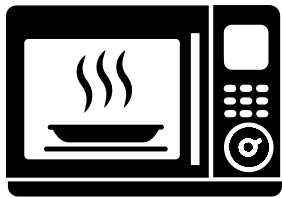
にゃんぴんぐCarの左後ろのハッチを開けると給水タンクと排水タンクが設置されています。
青いカギでハッチを開け、留め具でハッチを固定してください。
固定ベルトと給排水タンクの蓋を外し、タンクを降ろしてから作業を行ってください。



[動画でみる](#)



給水タンクに水を補充する場合、排水タンクが溢れる可能性があるので、
必ず排水タンクを空にしてください。



キッチン



冷蔵庫



冷蔵庫は右開きです。

上部のつまみで電源を入れてください。

消費電力は40W程度ですので、

常にオンでもバッテリー残量に大きな影響を及ぼしません。

冷凍室を使う場合にはつまみを最大にご利用ください。

電子レンジ



ケトル



電子レンジとケトルは大きな電力を消費します。ブレーカーが作動したり、バッテリーの故障につながりますので、**【電子レンジ + ケトル】は同時に使用しないでください。**

【エアコン + 電子レンジ】【エアコン + ケトル】の組み合わせはOKです。

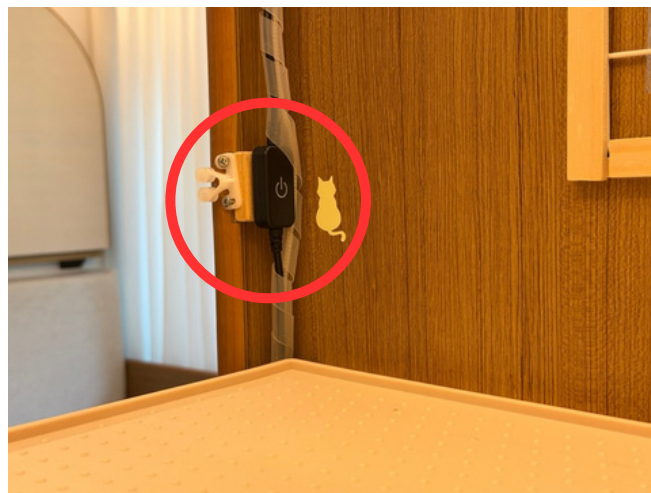
照明

居住スペース



居住スペースの間接照明は、入口横にスイッチがあります。長押しで調光できます。

猫ケージ



猫ケージの間接照明はケージ内部にあります。長押しで調光できます。

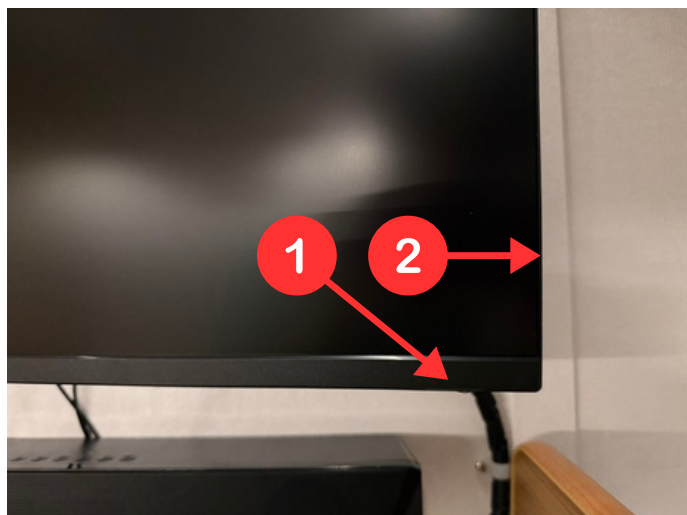
天井照明

天井の白い照明はサブバッテリーの電力を使用します。
サブバッテリーのスイッチを入れてから、各照明のスイッチ操作をしてください。



モニター

操作ボタンについて



HDMIとType-Cケーブルで手持ちの機器の映像を映すことができます。

① 電源ボタン

② 入力切替ボタン（背面）

HDMI1：運転席のディスプレイミラーリング

HDMI2：HDMI入力

DP：USB Type-C入力

スピーカー

操作ボタンについて



① 電源ボタン

長押し：ON / OFF

短押し：入力切替（モニター / Bluetooth）

② 音量上げる

③ 音量下げる

④ 再生 / 一時停止

⑤ タイマー機能

⑥ ライティング

トラブル対応

事故発生時

- ① けが人がいる場合は119番通報を行い、救急車を呼んでください。
- ② 事故の程度に関わらず、必ず110番通報を行い、警察の指示に従って事故処理を行ってください。
その場で示談せず、必ず警察の指示に従ってください。
相手・目撃者の住所・氏名・電話番号を記録してください。

- ③ 事故の程度に関わらず、にゃんぴんぐCarの緊急連絡先に連絡してください。



故障発生時

- ① 自己判断で走行を続けたり、設備を分解・修理しないでください。
異音・異臭・警告灯・水漏れ・電源異常がある場合は、安全な場所に停車し、
にゃんぴんぐCarの緊急連絡先に連絡してください。
- ② ロードサービスが必要な場合にはおクルマQQ隊へ連絡してください。
必要な情報はグローブボックスにある書類を確認してください。

 090-3286-9806



 0120-096-991

 050-3786-3991

おクルマQQ隊

こんな時はどうする？

よくあるトラブル時の対応をまとめています。操作に迷う場合や、ここに記載のないトラブル、異臭・発熱・異音などの異常がある場合は、**自己判断で操作せず、緊急連絡先へご連絡ください。**

EcoFlowバッテリーが使えない

EcoFlowバッテリーから電源を取っているもの：

間接照明／コンセント／エアコン／電子レンジ／冷蔵庫／モニター／スピーカー／Wi-Fiルーター／SwitchBot ペットカメラ／SwitchBot 温湿度計

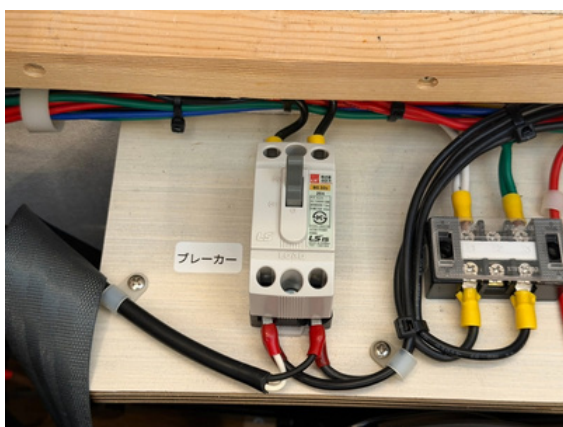
以下を上から順番に確認してください。

① バッテリー残量を確認

バッテリー残量があるか確認し、残量が少ない場合は充電してください。

② ブレーカーを確認

二重扉横の清掃用具入れを開け、ブレーカーが「ON」になっているか確認してください。



③ バッテリーを再起動

※必ず動画を確認してから操作してください。



[動画でみる](#)

- エンジンを切る
- 車外の充電ケーブル2本を外す
- バッテリーの「AC出力」「DC出力」をOFFにする
- 電源ボタンを2秒以上押して電源を切る
- 5分待つ
- 電源ボタンを10秒以上押して電源を入れる
- 「AC出力」「DC出力」をONにする
- 充電ケーブル2本を元に戻す

こんな時はどうする？

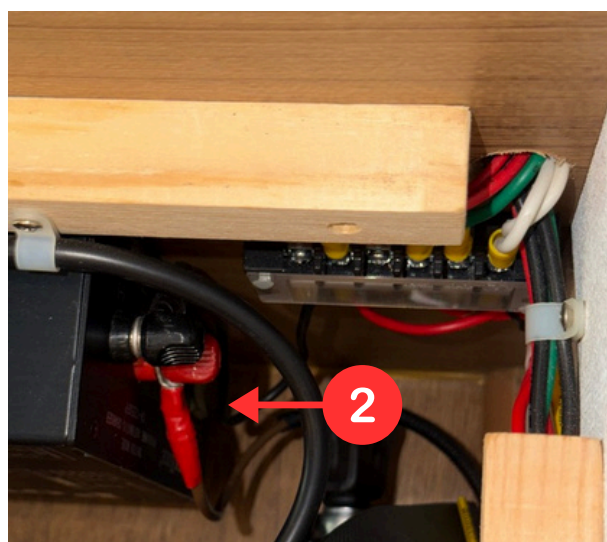
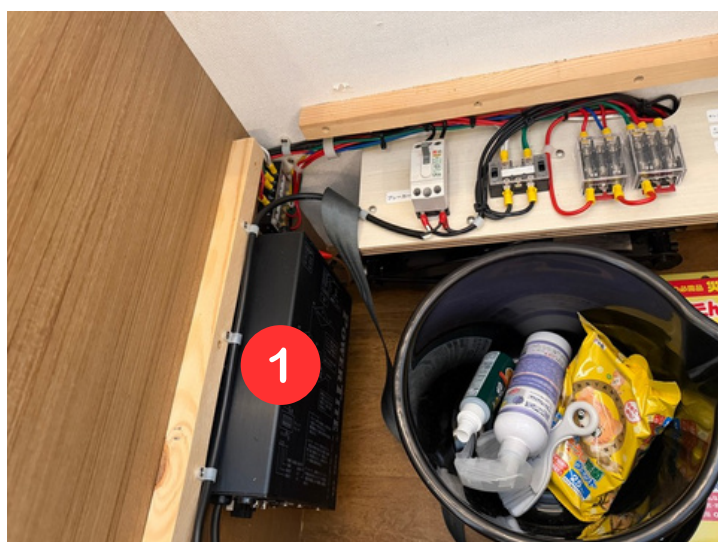
サブバッテリーの充電切れ

サブバッテリーから電源を取っているもの：

白の天井照明／ベンチレーター(天井の換気扇)／水道／FFヒーター／コンセント用インバーター(非常用)

エンジンを始動できる場合にはエンジンを始動して充電してください。

エンジンを始動できない場合は、以下の手順でEcoFlowバッテリーからサブバッテリーを充電できます。



- 1 二重扉横の清掃用具入れを開け、左側のサブバッテリー充電器（黒い機器）を操作できるようにします。
- 2 サブバッテリー充電器の奥側に電源スイッチがあるのでONにして充電を開始します。
- 3 必要な量が充電できたらスイッチをOFFにします。



使用後は必ず、サブバッテリー充電器の電源をオフにしてください。

電源がオンのままエンジンを始動すると充電回路が循環して異常な負荷がかかり、故障する可能性や過度な発熱をする場合があります。



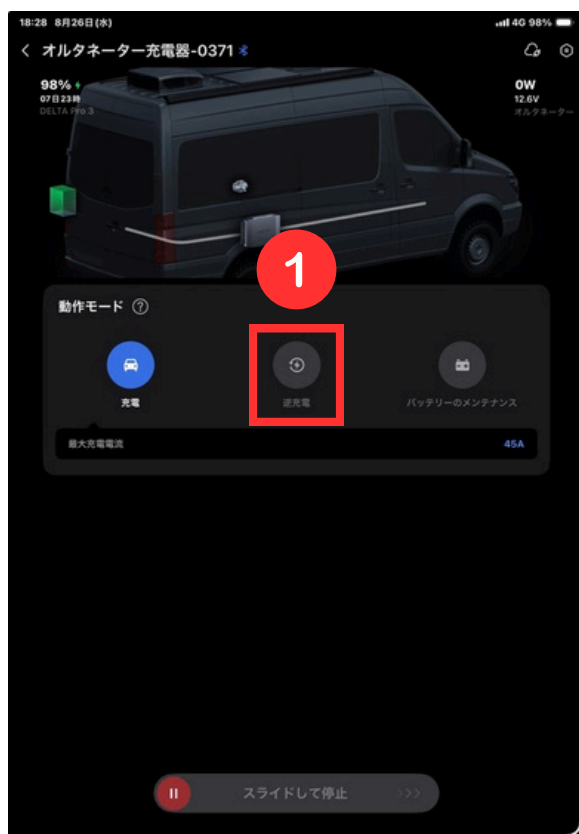
[動画でみる](#)

こんな時はどうする？

車両のバッテリー上がり

車両のバッテリーが上がってしまった場合にはEcoFlowバッテリーから車両のバッテリーへ充電することができます。

- ① EcoFlowアプリでオルタネーター充電器を選択し、逆充電ボタンを押します。
 - 充電が必要な場合にのみ逆充電が動作します。
 - 電圧が12V程度まで回復したらエンジンを始動してください。
 - エンジンが始動できたら逆充電をストップし、最低30分はエンジンを止めないでください。



iPadの紛失

紛失時にはすぐに緊急連絡先（090-3286-9806）へお電話ください。

iPadを遠隔ロックし、位置情報を調べることができます。

カギや備品の紛失

紛失時にはすぐに緊急連絡先（090-3286-9806）へお電話ください。

状況に合わせて対応いたします。